

効果

- 地域の方との関わりを深めることができる。
- 学習の場を超えた交流を得ることができる。

実践方法

- 地域の公民館の支援により、地域協力者（お年寄り）を募る。
- 協力者の指導のもと、植物の植え方等を学ぶ。
- 児童は自分の住む地域の協力者の方宅に2～3人のグループで訪問する。
- 保護者の活動参加も呼びかける。



事例紹介等

- 松江市立城北小学校
 - ① 種いもの植え付けをする。
（公民館で活動）
 - ② プランターに植え付けた種いものを地域協力者宅へ運ぶ。
 - ③ ジャがいもの世話をする常時活動
2週間に一度、子どもたちが地域協力者宅へ訪問し世話をする。
 - ④ ジャがいも学習会
地域の人と一緒にジャがいもについて学習の場を持つ。（学校で）
 - ⑤ 子どもたちからの発信
交流の深化…子どもが学習の発展として学びを伝える。
 - ⑥ 収穫を祝う会の開催
保護者も参画した活動として展開する。
学校・家庭・地域が一体となった取組として開催する。

問い合わせ先

- 松江市立城北小学校
TEL 0852-21-4944



効果

- 職業についての関心が高まる。
- 地域の人とのふれあいの中で社会性が高まる。
- 地域の方の中学生への理解がすすむ。

実践方法

学校教育の総合的な学習の時間等を活用し、職場体験を行う。

(実施のポイント)

● 事前の準備

- 受け入れ先にお問い合わせと可否の確認をする。
- 実習内容の調整(内容、きまり、時間、服装等)をする。

● 事後の活動

- 礼状を作成する。
- 体験のまとめ(報告会等)を実施する。

実践例

● キャリアスタートウイーク
(奥出雲町立仁多中学校)

- ① 受け入れ先の開拓と依頼。
- ② 受け入れ先が求人票を作成する。
- ③ ハローワーク仁多中(求人票をもとに実習先を検討)
自己アピール用紙を作成する。
- ④ 事前訪問(子どもが直接訪問)
自己アピールを渡し、職場の決まり・実習内容実習時間・服装や携行品等の確認。
- ⑤ 職場体験本番(8月～9月の5日間)
- ⑥ お礼状の作成と展示用のまとめを作成し学園祭で展示する。
- ⑦ 職場体験報告会
次年度学習する2年生や、地域の実習先の方を招いた報告会を実施する。

● 参考となるHP

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/index.htm
(文部科学省 進路指導・キャリア教育ホームページ)

問い合わせ先

- 奥出雲町立仁多中学校
TEL 0854-54-1125





効果

- 新聞を読むことで、世の中の出来事に関心を持つようになる。
- 人に伝えるために、自分の考えをまとめて発表できるようになる。

実践方法

新聞は、教材として各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間などすべての活動で活用できます。

- NIEコーナー
 - ➔新聞を読むコーナーの設置
- NIE朝自習
 - ➔新聞記事の感想を書く。
- 各教科の授業に教材として活用
 - ➔できるだけタイムリーな話題を活用する。
- 新聞スクラップ
 - ➔生徒が興味・関心の高い記事を切り抜く。
- 教科新聞
 - ➔各教科の単元やテーマのまとめを新聞形式で
- だれもが「ニュースキャスター」
 - ➔学級活動で生徒が興味のあるニュースを発表
- 社会に対するメッセージ〈新聞投書〉
 - ➔よりよい社会を築くための提言
- ファミリーフォーカス
 - ➔新聞記事を話題に家族で議論

事例紹介等

新聞の中には“教材”が転がっている。

- 出雲市立檜山小学校
 - 新聞の中からテーマを選び、親子で話し合い、親の意見も参考にして自分の考えをまとめ、学級で発表する。
 - 児童がスクラップした記事の中から、タイムリーな話題を授業に活用する。

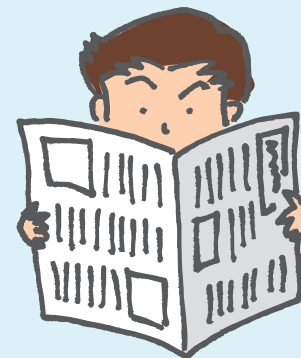
記者になって新聞を作ろう。

- 出雲市立浜山中学校
 - 命をテーマにした「総合的な学習の時間」の学習では、消防署や病院に出かけて、直接インタビューをする。取材後、見出しを考え、5行詩も入れて新聞形式でまとめる。

*新聞記者に直接、新聞の作り方を指導してもらえる制度もあります。（問い合わせは右記NIE推進協へ）

問い合わせ先

- 出雲市立檜山小学校
TEL 0853-63-2615
- 出雲市立浜山中学校
TEL 0853-23-2717
- 島根県NIE推進協議会事務局
TEL 0852-32-3325



効果

- 高校生の指導など新鮮な体験をとおして、ともに学ぶ意欲が高まる。
- 専門的な取り組みから、職業等に関心を持つきっかけとなる。

実践方法

- 高校の施設、教材、動物、水産物などを利用し、高校生が地域の子どもたちに指導したり一緒に活動したりする。



事例紹介等

● 島根県立隠岐水産高等学校

- ① 実習棟で稚魚やプランクトンを見学し、生徒が栽培漁業について小学生に説明する。
- ② ヒラメやマダイを放流する。小型練習船を見学し乗船する。
- ③ かまぼこや野焼きを実習室でつくる。

● 島根県立江津工業高等学校

- ① 総合電気科生徒の指導のもと、簡単なコイルを製作し、回転実験を行う。
- ② 水素と酸素による燃料電池でモーターを回転させ、車を走らせる。
- ③ オリジナルのミニロボットづくりを機械科生徒の指導のもと行う。
- ④ 機械科製作の各種ロボットを近隣小学校体育館で自由に操作してもらう。

※理科、総合的な学習の時間、技術などでの利用が考えられる。

問い合わせ先

● 県立隠岐水産高等学校

TEL 08512-2-1526

● 県立江津工業高等学校

TEL 0855-52-2120

※各種専門高校では様々な取組が行われている。

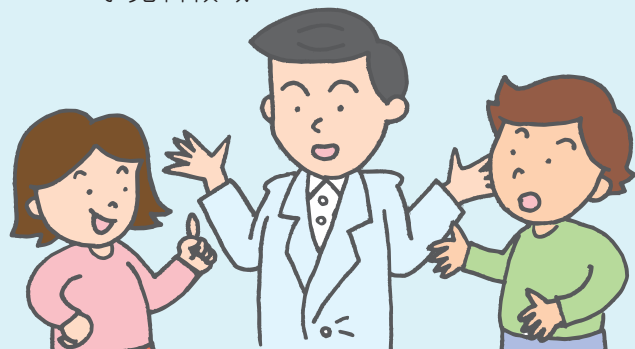


効果

- 学校医にはない専門診療科医師を活用することにより、児童生徒の様々な健康課題を多面的に理解し、適切な対応をとることができる。

実践方法

- 児童生徒支援に医学的視点が必要な場合に専門医を招く。
- 活用方法等は学校、児童生徒の実情にあわせて工夫する。
 - 精神科領域
 - 産婦人科領域
 - 整形外科領域
 - 皮膚科領域
 - 小児科領域



事例紹介等

- 教職員等の研修…タイムリーな対応のために
 - 性的暴力を受けた生徒への支援（校内生徒指導部会へ産婦人科医を招き今後の支援方針への助言と医療機関へつなぐ指導を受ける。）
 - 不登校児童・生徒の親と教職員の懇談会（不登校に悩む保護者と教職員の研修会で、医学的な立場からアドバイスを受け、課題解決の一助とする。）
- 児童生徒への健康教育
 - 整形外科医の講演・個別相談（発育期のスポーツ障害について講演を聞き、その後個別に相談をする。）
 - 皮膚科医のアドバイス（総合的な学習の時間「すこやか健康講座」のアドバイザーとして、化粧、ピアス、体臭、脱毛等について指導を受ける。）

問い合わせ先

- 保健体育課
健康づくり推進室
TEL 0852-22-6145
FAX 0852-22-6767
- * 専門医派遣事業実施要項を参照

効果

- 運動部活動で、体力と技能がアップします。
- 運動部活動の仲間同士で、やる気と連帯感がアップします。

実践方法

- フットワークを高めよう!



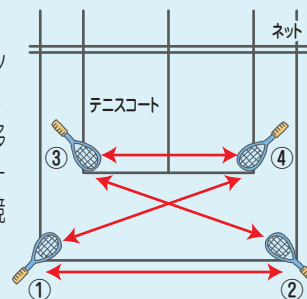
- 動きの正確性をアップしよう!

- ダッシュ力を高めよう!

事例紹介等

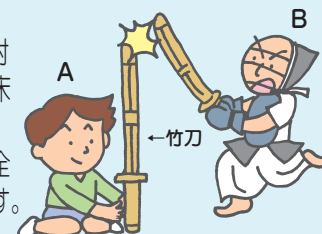
(ソフトテニス)

- コート上の①～④にラケットを置いて、①からスタート。ボールを1個ずつ3個移動させたら③④①(ゴール)へ。かかった時間を競います。



(剣道)

- ① 二人一組を作ります。
- ② Aは正座し、竹刀を床に対し垂直に立てて、柄頭を床に当てます。
- ③ Bは、跳躍素振りを30秒間全力で行い、ヒット数を競います。



(陸上)

- ① 20m加速走+30m走の記録を測定します。
- ② 20m加速走+60m走の記録を測定します。
- ③ A:立ち幅跳び、B:立ち3段跳び、C:立ち五段跳び の記録を測定します。

その他

詳しくは、保健体育課ホームページを御覧下さい。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/hokentaiku/>

- 教育庁保健体育課
学校体育・競技スポーツ振興グループ
TEL 0852-22-5426
FAX 0852-22-6767



効果

- 巧緻性などの体力を高めたり、運動の楽しさを知ったりすることができる。
- 記録を伸ばそうとする向上心を育てたり、仲間とかかわることの喜びを感じることができる。

実践方法

- 島根県教育庁保健体育課のホームページからチャレンジカードをダウンロードする。
<http://www.pref.shimane.lg.jp/hokentaiku/>
- 10の種目の中から、自分のやりたい種目を選ぶ。
- 体育の時間や休み時間等を利用して挑戦する。
- 上記のホームページから記録申請用紙をダウンロードし、学期末の最高記録を書いて保健体育課にファックス送信する。

提出された記録を整理し、各種目ベスト100をランキング表にまとめ、ホームページで公開します。
記録の公開は、各学期、休業日明けに行います。
また、挑戦者の声も併せて紹介します。

事例紹介等

- 部活動の中で、グループに別れ、各種目に挑戦!
- 体育の体ほぐしの教材として利用!
- 児童会活動の縦割り班活動の中に取り入れ、異学年交流に活用!
- 業間や昼休みの自由遊びの時間に挑戦!
- 学級対抗で記録に挑戦!
- PTAの親子レクに取り入れ、親子交流!
- 校内でランキング表をつくり、みんなで競争!



問い合わせ先

詳しくは、
島根県教育庁保健体育課まで
TEL 0852-22-5426
FAX 0852-22-6767

競うから楽しい!!

「競うこと」は、運動の楽しさの一つです。

勝っても負けても、全力を出し合うことが喜びを大きくします。

誰にでも得意、不得意はあるもの。

一人一人のよさを認め合い、伸ばし合う運動をめざしましょう。



効果

- 食料及び農業、環境問題等、総合的に学ぶことができる。
- 地域を学ぶとともに地域の人々との交流を深めることができる。

実践方法

- PTA等に働きかけ、学校の近くで田んぼを借りる。
- 米作りの取り組み。(手作業と機械作業を両方体験させると効果的)
- 水の管理や害虫駆除、稲刈り等の課業については、地域のボランティアの協力を得る。
- 収穫祭の実施。
 - お世話になった方達を招待し、できたお米を使った料理でもてなすとともにお礼(感謝状等贈呈)をする。
 - 1年間の活動記録(写真、スライド等)を活用し、振り返りをする。
- 残った米を給食用に使用。



事例紹介等

- 松江市立乃木小学校
松江農林高校の田んぼを借りて5年生の社会科の授業で実施。高校生との交流もあり小高の連携も図れる。
- 出雲市立河南中学校
1年生が近くの田んぼを借りてもち米作り。地域のお年寄りとの交流と協力を得る。収穫祭には餅つきを行う。
- 安来市立山佐小学校
1年生から6年生までを縦割り班にわけ、ふるさと教育の一環として展開する。とれた米は、自校給食の食材として提供する。
- 大田市立井田小学校
近くの田んぼを借りて、全校児童及び幼稚園児で米作りを実施。収穫祭には、地域の方を招いて交流。バケツ稲にも取り組む。(2年連続全国表彰)

問い合わせ先

- 松江市立乃木小学校
TEL 0852-21-2032
- 出雲市立河南中学校
TEL 0853-21-0974
- 安来市立山佐小学校
TEL 0854-35-0017
- 大田市立井田小学校
TEL 0855-66-0639

効果

- 子どもの安全についての意識が高まる。
- 地域の子どもの安全(地域の子育て)への関心が高まる。

実践方法

- 安全マップづくり(学校・公民館)
- 地域の「子どもの見守り活動」の実施
- 危険箇所点検(学校・PTAなど)
- 危険箇所の看板づくりや設置など



日原小学校「安全マスコット」

実践例

- 地域と守ろう私たちの命
津和野町立日原小学校
 - 地域の見守り隊の方との対面式
 - 危険箇所調べやマップ作り、危険回避の授業
 - 安全マスコットや安全の看板づくり
 - 子ども110番の家のウォークラリー
 - 学習成果の発表会。
(ふるさと教育フェスティバル)
- 津田地区の安全マップづくり
松江市津田公民館
 - 公民館、地域安全推進委員会、町内会自治会連合会・PTA・交通安全協会・パトロールママの会・交番等が協力して安全マップを作成する。
 - 安全マップはWeb上で公開し、危険箇所の詳細や写真が閲覧できる。

問い合わせ先

- 津和野町立日原小学校
TEL 0856-74-0032
- 松江市津田公民館
TEL 0852-26-4962
アドレス:
<http://www.mable.ne.jp/~tudak/>



津田地域の安全マップ



効果

- TVやゲームなどの見方や使い方などを家族で考えたり見直したりするきっかけとなる。
- この取組により、読書・睡眠・家庭学習時間の増加や外遊びの増加などの生活習慣が改善される。

実践方法

- PTAと連携しながら、毎月1日～7日を「ノーテレビ・デーチャレンジ週間」とし、年間を通して、全校・全家庭でノーテレビ・デーを実施する。
- 年度初めと年度末に調査を実施し、その結果を検証する。
- 乳幼児をもつ家庭や地域及び関係機関に取組の様子や調査結果等を広報し、取組の広がりを図る。



実践例

奥出雲町立高田小学校

- 毎月1日～7日をノーテレビ・デーチャレンジ週間として実施。
- 学校での取組。
 - チャレンジ週間実施前に、各学級でメディアが子どもの心身に与える影響について事前指導を行う。
 - 読書活動の推進。
 - アンケートの実施。
- PTA活動を通して。
 - 講演会の実施。
 - 手作りのぼり旗の作成。
 - テレビ画面に貼り付ける垂れ幕の作成。
 - 標語の募集。
- 成果(例)
 - 1年間実施したところ、テレビ視聴時間が25%減り、逆に図書館の図書貸し出し冊数が4倍に増えた。

問い合わせ先

●奥出雲町立高田小学校

連絡先
TEL 0854-57-9010
FAX 0854-57-9010

●雲南市立久野小学校

連絡先
TEL 0854-47-0047
FAX 0854-47-9003

～本物体験を・・・～

蛍を映像で見ると、脳の視覚野が働かず、本物の蛍を見ると、思いやりや人間らしさを司る前頭前野が活発に働くという。

メディアなどのバーチャル体験では、人間らしい感情は育ちにくいということですね。

効果

- いろいろな運動経験をすることができる。
- 運動や遊びのレパトリーを増やすことができる。
- 地域の方との人間関係が広がる。

実践方法

- 放課後運動・放課後遊びの時間を設定する。
- その時間に、地域の方に外部講師として来てもらう。
- 地域の方に、いろいろな運動や遊びを教えるもらう。
- 教えてもらった運動や遊びを自分たちでして楽しむ。



事例紹介等

- 外部講師をお願いをし、年に数回、手軽なニュースポーツを教えてもらう。
- 地域のお年寄りをお願いをし、昔の遊びを教えてもらう。
- 陸上大会や水泳大会のための放課後練習で地域の専門家に指導をしてもらう。
- 一定の期間を決め、外部講師によるスポーツ教室を開催する。



体力向上に向けて

- 休日に校庭、体育館の開放をし、親子活動に利用してもらう。
- スポーツ少年団等に入っていない子のためのスポーツ教室の開催。
- 第3日曜日「家庭の日」の親子活動の奨励。
- 学校保健委員会を活用した体力づくりの意識啓発。
- 公民館活動への積極的参加と学校からの要望の申し入れ。
- 長期休業中の運動の奨励（ラジオ体操、朝マラソンなど）。

効果

- 子どもたちが本来の味覚を取り戻すことができる。
また、食への正しい理解を深めたり、食を選択する能力を高めたりすることができる。

実践方法

教室にプロの
シェフが
やってくる!



- 「しまねリトルシェフ」と日程調整
- シェフと事前打合せ
実施時間は、味覚授業が1単位時間程度、調理実習を入れると、2時間程度。
- 味覚授業の基本は、酸味、塩味、甘味、苦味の基本味に日本独特のうま味を加えた5つの味を実感させる。
- シェフ手作りのタルトなどで、甘味と酸味などの味覚の組み合わせや微妙な違いなどをクイズ形式で学ばせる。

事例紹介等

津和野町立津和野小学校

- まず初めに、シェフが基本味を説明。
- いくつかの基本味を組み合わせたタルトやキッシュで味覚当てクイズに挑戦。
- 「おいしく味わう」というのは、五味だけでなく、五感(匂い、手触りなど)も関係していることを学ぶ。
- 児童が考えた地元産を中心として考えたメニューを調理。(上記味覚の授業のオプションとして時間があれば実施)
*夏祭りの花火をイメージした前菜etc
- みんなで試食。

手作りマヨネーズも
作れるよ。

問い合わせ先

- しまねリトルシェフ
代表 赤松 健二氏
TEL 0856-72-2778
- 津和野町立津和野小学校
TEL 0856-72-0193
FAX 0856-72-1435
- 斐川町立中部小学校
TEL 0853-72-0515
FAX 0853-72-7657



効果

- 「家庭とどのような連携を図ったらいいのか」「食育の重要性はわかっているが、具体的な実践はどうしたらいいのか」といった現場の悩みに応えることができる。

実践方法

- 家庭との連携を深めるために、食育をテーマとしたPTA活動を展開する。
- 効果的な食育活動を展開するために、体験活動を取り入れる。



事例紹介等

- 実践例1：益田市立美都中学校・吉田小学校の取組
- PTA役員・教員による劇団「竹の子」の結成。食育をテーマとした家庭の様子を劇化し、PTA総会・講演会導入劇として発表。また、ビデオ化し、保健指導の導入に使用。
 - 地区民生委員会・懇談会での実態報告や講話。
 - 『保護者と子どもの朝食体験』～中学1年～
 - 「マイ茶碗でブレックファースト」
*自分で作った茶碗で食べる朝食は最高!

実践例2：松江市立八雲小学校の取組。

- 『子どもだけで作る弁当の日』

ねらい：自分の食事を自分の手で作る能力をつける。



- ステップ1 夏休みに家庭で2品の料理作り。
ステップ2 計画表作成。(家庭科の教科書を参考に)
ステップ3 計画に沿って弁当作り～「手作り弁当の日」を設ける。

問い合わせ先

- 益田市立美都中学校
TEL 0856-52-2525
FAX 0856-52-2191
- 益田市立吉田小学校
TEL 0856-22-2385
FAX 0856-22-2386
- 松江市立八雲小学校
TEL 0852-54-0009
FAX 0852-54-0392

その他の食育関係の資料提供は、保健体育課健康づくり推進室HPに掲載。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/hokentaiku>